

2025年1月 高松市中央図書館報

Newsletter from Takamatsu central library



図書館ですてきな出会い人と本



新年、明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いたします。



たかまっアートさんぽ

・・・レインボーロード 編



冬の楽しみのひとつ、夜のイルミネーション。今年もレインボーロードが鮮やかに彩られています。

レインボーロードは太田第2地区のシンボル道路として地区の中心地に整備され、一般公募により名付けられました。道路全体のデザイン方針は、「四季の香り豊かな緑の空間をつくる」、「環境にやさしい歩道をつくる」、「人々に親しまれる歩道空間をつくる」、「楽しいストリートファニチャーをつくる」。交差点で区切られた4つの区画を、それぞれ「光プロムナード」「水プロムナード」「花プロムナード」「風プロムナード」としてテーマに分け彫刻作品が設置されるなど、歩道空間を演出しています。

夜のイルミネーションは平成22年（2010年）に第一回「レインボー・イルミネーションフェスティバル」が開催され、街路樹の装飾だけでなく光のオブジェたちが現在も多くの人を楽しませてくれています。

防寒対策をして、この時期にぜひ遊歩道をお散歩してみてください。



参考 文献

『区画整理』53巻1号 街づくり区画整理協会 2010 T5188/クカ
『太田第2土地区画整理事業竣工記念誌 潤いと活力に満ちたまち』
都市整備部 太田第二土地区画整理事務所/編 2009年 T5188/タカ



* 中央図書館 1月の休館日のお知らせ * 1日～3日、6日、14日、20日、27日、31日



今月のおすすめ本

新年のスタートにぴったりの本をご紹介します！
今年も図書館ですてきな出会いがありますように。



『おみくじの歴史 神仏のお告げはなぜ詩歌なのか』

平野 多恵 / 著 吉川弘文館 2024年 1768/ ヒラ

おみくじの歴史をご存じですか？初詣で新年の運試しに引いた方も多いのではないのでしょうか。本書では和歌が書いているおみくじに注目し、誰がつくっているのかといった疑問や、そのルーツを追いかけています。中央図書館でも年始に「本みくじ」を実施しています。新年の運試しに、ぜひ挑戦してみてください。



『一年に一度しか会えない 日本の「来訪神」図鑑』

フランそあ根子 / 著 中牧 弘允 / 監修 青春出版社 2024年 3870/ フラ

年や季節の変わり目に来訪し、ご利益を授けるとされる来訪神。その中から「神さま愛好家」である著者が魅力的なものを選び、地域別に紹介しています。巻末には来訪日カレンダーも掲載されており、会いたい神さまを見つけて今年の旅行計画を立てるのもおもしろそうです。



『ムダなくおいしく 柿ライフ 干し柿と柿の料理・おやつ、柿酢、柿渋、柿の葉茶』

農文協 / 編 農山漁村文化協会 2024年 6280/ ムタ

秋ごろから干し柿を軒先で吊るしている光景を目にします。渋柿が手に入ったら、今年は挑戦してみませんか？自宅で簡単にハンガーを使って干す方法や、すぐにまねしたくなる柿レシピが紹介されています。ビタミンCがたっぷりとれる柿の葉茶、柿渋（青い渋柿をつぶして発酵させたもの）を使った染物、柿を余すことなく楽しめます。



『駅伝のすべて 知るほど面白い観戦知識と競技の魅力』

坪田 智夫 / 監修 メイツ出版 2023年 7823/ エキ

この時期、テレビなどで熱戦が中継される駅伝競走。はじめて行われたのは100年以上前、昼夜を問わず3日間で516kmを関東対関西で競ったのだそう。現在のルールや選手の選考基準、観戦ポイント、名勝負のおさらいにいたるまで、応援にもっと熱がはいる1冊です。

SNSで情報発信中！



図書館イベント情報、お知らせなどは
SNSからもチェックできます！

Instagram



Facebook



Follow me★



館内展示

『本が泣いている展』

期間：1月7日（火）～2月27日（木）

場所：2階 展示コーナー

図書館の資料がたくさん利用されるのは嬉しいことなのですが、思わぬ被害もあります。
 どのような被害があるのか、もしも資料を痛めてしまったときはどうすればよいのかなどを、実際の資料を展示して紹介します。



行事予定

高松市図書館 ボランティア養成講座

「絵 × 文 × 声」絵本のちからをひもとこう！

子どもたちが楽しんだ絵本の視覚表現・言語表現を吟味し、絵本のちからをひもときます。

【日 時】1月25日（土） 午前10時～11時30分

【場 所】サンクリスタル高松 3階 第二集会室

【講 師】轟 あさ子氏（絵本専門士、図書館司書、JPIC 読書アドバイザー）

【定 員】20名（先着順、定員になり次第受付終了）

【対 象】ボランティア団体への所属を問わず、どなたでも参加できます。

【申 込】1月5日（日）午前9時30分から中央図書館（861-4501）へ
電話、または申込フォームからお申込みください。

【問合せ】中央図書館 館内サービス係 ☎087-861-4501



申込
フォー
ム

英語で楽しむ 大人のための朗読会

音楽とともに落語、日本昔話を英語でお楽しみください！

【日 時】2月1日（土） 午後2時～3時

【場 所】サンクリスタル高松 3階 視聴覚ホール

【朗 読】長町 篤氏（ボランティアサークル どんぐり）

【演 奏】虹色サクソフォンカルテット

【対 象】中学生以上（申込不要、当日会場までお越しください）

【演 目】落語『寿限無』、『動物園』、日本昔話『鼠嫁入』

【問合せ】中央図書館 館内サービス係 ☎087-861-4501



中央図書館 1月行事予定

・・・休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 ☆正午開館
5 ☆サンクリスタル高松 新春かるた大会 14:00~	6	7	8 ●ゆりかご おはなし会 10:30~	9 ●えいごあそび 11:00~	10	11 ●おはなしのかけはし 14:00~
12	13 成人の日	14	15	16 ●わらべうたで あそぼう 10:30~	17	18 ●コットンツリーのへや 10:30~ ●本さんこんにちは 14:00~
19 ●えほんくらぶの おはなし会 14:00~	20	21 ●えいごの おはなし会 11:00~	22	23	24	25 ●伝々虫のおはなし会 10:00~
26 ●かずこさんの おはなし会 14:00~	27	28 ●にこにこ おはなしひろば 11:00~	29	30	31	

図書館員の小部屋

このコーナーでは、毎月ちがう図書館員からの
おすすめ資料などを紹介していきます。

名作×ボードゲーム！

皆さんはスティーブソン著の小説、『宝島』を読んだことがありますか？

手に汗握る戦いにワクワクする宝探しと、子どもから大人までおすすめできる、幼き日の冒険心を満たしてくれる一冊です。お気に入りの物語を読みながら、もし自分が登場人物だったら…という想像は誰でもしたことがあるのではないのでしょうか。

そんな想像を実現することができるのが、私の趣味である「ボードゲーム」です。実はボードゲームには小説や絵本を題材にしたものも数多くあり、『宝島』もその1つです。ゲーム中は、自らが宝を隠す船長や宝を探す船員となり、興奮やドキドキを味わうことができます。素敵だと思いませんか？

他にもサン＝テグジュペリの『星の王子さま』や、フランク・ハーバートの『デューン 砂の惑星』などもボードゲーム化されています。原作が好きな方は、機会があればプレイしてみてもいいかもしれません。大好きな世界に没入できますよ！（0）

視聴覚だより 2階 AV コーナー

特集「お家で観るなら、この映画で決まり！」

- CD 『声に出して歌いたい、日本唱歌集』 36/タク
- 『こどもへの阿久悠』 37/コト
- 『親子できこう 子ども落語集』 43/オヤ
- DVD 『ゴースト/ニューヨークの幻』 D11/コス
- 『ナイトミュージアム』 D14/ナイ
- 『記憶にございません!』 D24/キオ

《ピックアップ作品》

- DVD 『ハリー・ポッター20周年 リターン・トゥ・hogwarts』 D12/ハリ
- 『ハリー・ポッターと賢者の石』公開20周年を記念した初の同窓会。歴代キャスト陣が作中の舞台、「hogwarts」で感動の再会を果たします。シリーズを振り返る、魔法の旅へ出かけましょう。

